

このサイトはAvast Business製品専用です。AVG Business製品に関する記事については、[AVG Business ヘルプを参照してください](#)。適切な場所においても探している情報が見つからない場合は、[Avast Businessサポートに連絡してさらにサポートを受けてください](#)。

現在の場所: ビジネス ハブ>クラウド バックアップ>セットア

ップ>クラウド バックアップの構成

## クラウドバックアップの設定

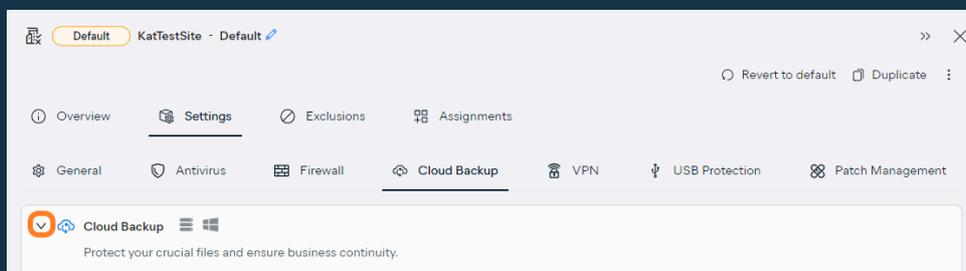
この記事は以下に適用されます:

- アバストビジネスハブ

ポリシー設定により、データの種類、場所、サイズに基づいて、デバイスからバックアップするデータを構成できます。自動バックアップをスケジュールし、ファイルの保持期間を定義することもできます。

これらの設定にアクセスするには:

1. ポリシーページを開く
2. 希望するポリシーをクリックして詳細ドロワーを開きます
3. **設定**タブをクリックし、**クラウドバックアップ**をクリックします。
4. クラウドバックアップセクションを展開する

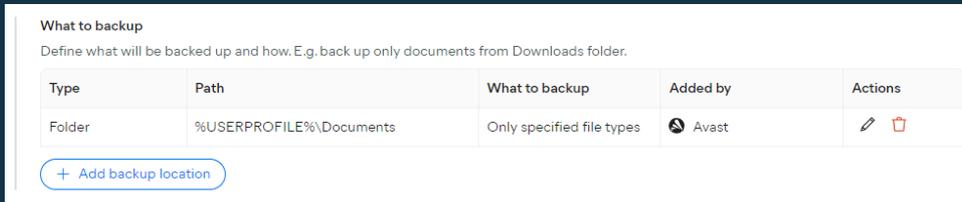


## バックアップ対象の定義

バックアップするデータの複数のタイプを選択し、タイプごとにバックアップするファイルを指定できます。

内のファイルは%USERPROFILE%\Documents デフォルトでバックアップされます。

1. バックアップ対象の下で、**+バックアップ場所を追加をクリック**します。



2. 次の中から場所の種類を選択します。
  - すべてのディスクパーティション (指定されたファイルタイプのみがバックアップされます)
  - フォルダ
  - パーティション
3. 場所を選択してください:
  - フォルダの場合は、フォルダへのパスを入力します。
    - %USERPROFILE%\FolderName **ユーザーフォルダのフォーマットを使用する**
  - パーティションの場合は、ドロップダウンメニューから目的のパーティションを選択します。
4. 指定した場所からバックアップする内容を選択します:
  - すべてのファイル (除外なし)
  - 指定されたファイルタイプのみ
5. **バックアップ場所の追加をクリック**

**i** Add backup location
✕

\* Type Partition ▼

\* Location D: ✕ K: ✕ Z: ✕

\* What to backup All files (without exclusions) ▼

Everything will be backed up apart from excluded folders.

See exceptions in "Exclusions tab"

Cancel
Add backup location

定義されたフォルダ/パーティションがリストに表示されます。必要に応じて、[アクション]列の鉛筆/ゴミ箱アイコンを使用して、リストされているエンTRIESを編集/削除できます。

**What to backup**  
Define what will be backed up and how. E.g. back up only documents from Downloads folder.

Type	Path	What to backup	Added by	Actions
Folder	%USERPROFILE%\Documents	Only specified file types	Avast	<span style="color: red;">✎</span> <span style="color: red;">✖</span>
Partition	D:	All files (without exclusions)	Manually	<span style="color: red;">✎</span> <span style="color: red;">✖</span>
All disk partitions	All partitions will be backed up	Only specified file types	Manually	<span style="color: red;">✎</span> <span style="color: red;">✖</span>
Folder	C:\Program Files	All files (without exclusions)	Manually	<span style="color: red;">✎</span> <span style="color: red;">✖</span>

+ Add backup location

## 特定のファイルタイプの選択

追加したバックアップ場所のいずれかに対して[指定されたファイルタイプのみ]を選択した場合は、[ファイルタイプの指定]セクションで、次のいずれかのオプションの横にあるチェックボックスをオンにして、それらのタイプを定義する必要があります。

- **ドキュメント** (.docx、.odt、.pdf、.pps、.xml など)
- **オーディオ** (.mp3、.midi、.flac、.wma など)
- **ビデオ** (.avi、.mkv、.mov、.mp4 など)
- **画像** (.jpeg、.png、.gif、.tiff、.ai、.psd など)
- **その他** (バックアップする特定の拡張子を入力)

**Specify file types**  

For the "Only specified file types" setting, define the file types that will be backed up. You can specify file type as well as size.

- Documents  
Includes extensions like docx, odt, pdf, pps, pages, xml and more. [See all extensions](#)
- Audio  
Includes extensions like mp3, midi, flac, wma and more. [See all extensions](#)
- Videos  
Includes extensions like avi, mkv, mov, mp4 and more. [See all extensions](#)
- Pictures  
Includes extensions like jpeg, png, gif, tiff, ai, psd and more. [See all extensions](#)
- Other:

このセクションでは、サイズに基づいてファイルをバックアップから除外することもできます。これにより、小さすぎたり大きすぎたりして役に立たないファイルがストレージに含まれないようにすることができます。

**Skip files based on file size**

Exclude files from backing up based on file size. Applies to all file types. Leave at 0 for no effect.

Smaller than:   Bigger than:

## 除外の指定

「例外」セクションで、提供されているリンクをクリックすると、クラウドバックアップの除外設定にアクセスできます。

**Exceptions**

If you want to add filetypes or folders that will be excluded, you can do so in the [Exclusions tab](#)

ファイル、フォルダー、またはパーティション全体をバックアップから除外する詳細な手順については、「[クラウドバックアップの除外の設定](#)」を参照してください。

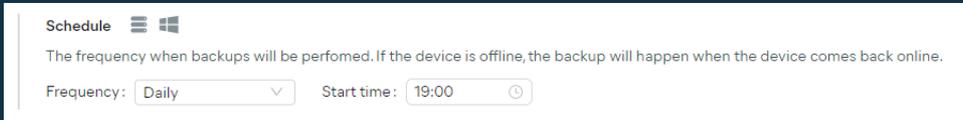
## バックアップのスケジュール設定

バックアップスケジュールにより、デバイス上のファイルの最新バージョンに常にアクセスできるようになります。

自動バックアップは次のように設定できます。

- **時間単位**
- **毎日**、指定された時間に
- **毎週**、選択した曜日の指定した時刻

- **毎月、その月の特定の日の特定の時間に**
  - **毎月発生する日付を選択することをお勧めします。たとえば、バックアップが毎月 31 日に実行されるようにスケジュールされている場合、バックアップは 2 か月に 1 回のみ実行されます。**



スケジュールされた時間内にデバイスにアクセスできない場合は、デバイスがオンラインに戻ったときにバックアップが実行されます。

## ファイル保持の設定

バックアップされたファイルには、ファイルのバージョンまたは変更が保存されます。これらの変更は、変更が行われた時期に応じて保存されます。たとえば、1 週間前のバージョンが 7 つ、1 か月前のバージョンが 4 つ、1 年前のバージョンが 1 つ保存されます。バックアップ間でファイルに変更が加えられていない場合、バージョンは自動的に削除されます。

デフォルトでは、ファイルのすべてのコピーはクラウドに永久に保存されます。[保持]セクションの次のオプションを使用して、指定した日数後にファイルを自動的に削除するように設定できます。

- **ファイルがローカルで削除された場合は、クラウドから削除します。**これにより、エンド デバイスから手動で削除されたファイルがクラウドから削除されます。
- **ローカルで変更されていない場合はクラウドからファイルを削除します。**これにより、エンド デバイスで頻繁にアクセスまたは変更されないファイルが削除されます。また、ファイルは変更されてからどれくらい経っているかに基づいてバックアップから除外されます。
  - **バックアップ内の既存のファイルが選択した値より古い場合は、バックアップセットから削除しない限り、再度バックアップされます。**
  - **バックアップセットに新しいファイルが追加され、そのファイルが選択した値よりも古い場合、そのファイルはまったくバックアップされません。**

## Retention

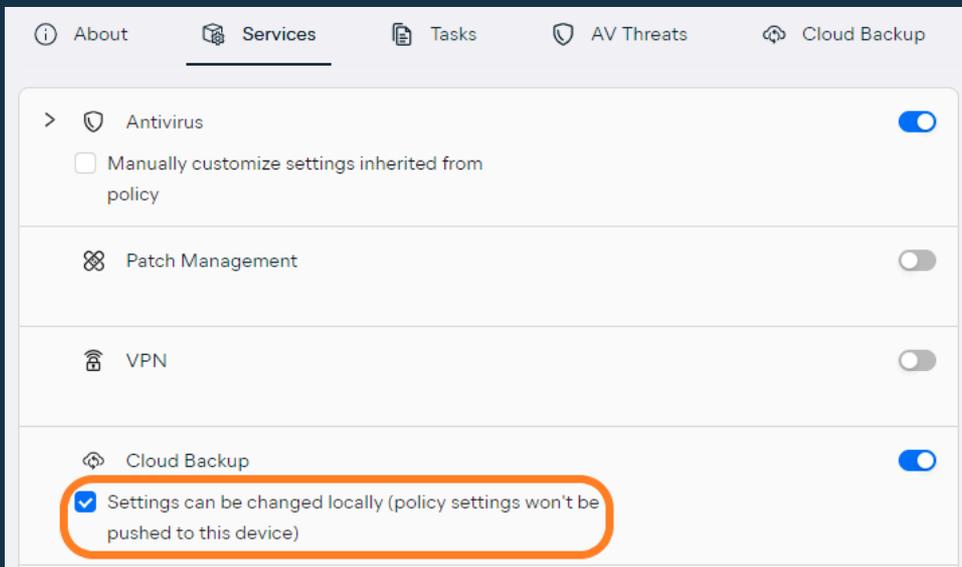
For how long the backup data will be stored and when it will be deleted. By default, all copies are stored forever. [See more info](#)

- If the files were deleted locally, delete from the cloud after  days
- Delete files from the cloud if they didn't change locally for  days

これにより、不要なファイルが長期間保持され、使用可能なバックアップスペースが消費されるのを防ぐことができます。

## ポリシー設定の上書き

デバイスの[サービス]タブで、[設定をローカルで変更可能]チェックボックスをオンにすると、クラウドバックアップのポリシーオーバーライドを有効にすることができます。



これを選択すると、ポリシー構成はデバイスにプッシュされず、代わりにローカルで設定された設定が適用されます。

ポリシーオーバーライドの詳細については、以下を参照してください。[継承されたポリシー設定の上書き](#)。

### このセクションの他の記事:

[クラウドバックアップの有効化](#)

[クラウドバックアップのインストール](#)

### 関連記事:

[クラウドバックアップシステム要件](#)

[クラウドバックアップダッシュボード](#)

## クラウド バックアップの除外の設定

現在の場所: [ビジネス ハブ](#)>[クラウド バックアップ](#)>[セットアップ](#)>[クラウド バックアップの構成](#)